

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	老年看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	七瀬 光美	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
高齢者を統合的に理解し、高齢者の健康と生活を支える看護職者としての基本的な考えを学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
終講試験・課題レポートにより評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護学 医学書院 ナーシンググラフィカ 老年看護学 老年看護の実際 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 老年看護学 高齢者の健康と障害 メディカ出版						
《授業外における学習方法》						
演習・講義の振り返り						
《履修に当たっての留意点》						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者の特性を理解し、イメージを肯定的に述べるができる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	高齢者の特徴 老いとは・高齢者のイメージ・高齢者の定義・高齢者の生きてきた時代			
第 2 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者の発達段階や加齢に伴う身体・心理・社会的側面を説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	加齢と老化・発達と成熟、加齢に伴う身体・心理・社会的側面 老年の発達課題・スピリチュアリティ			
第 3 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者の喪失体験を理解し、高齢社会の構造を説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	高齢者の喪失体験、健康寿命平均余命、高齢者の世帯 高齢社会の構造			
第 4 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者の健康や暮らし方について述べるができる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	高齢者の健康・暮らし方			
第 5 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者保健医療福祉の変遷を理解し、推進について述べるができる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	高齢者の保健医療福祉の変遷と推進			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険のしくみや目的など基本的なことを説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	在宅医療ピンピンコロリ DVD 介護保険① 介護保険の目的・サービス導入の経緯 介護保険の基本的な知識		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険の概要を述べることができる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	介護保険② 介護保険の概要・サービスの仕組み		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険サービスについて説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	介護保険③サービスの概要		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムにおける多職種連携について述べられる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	地域包括ケアシステムの中での多職種連携		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域連携の必要性を理解し、退院時の看護を説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	地域連携における退院時の看護		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の生活機能、入院時のスクリーニングのことを説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	高齢者の生活機能のアセスメント 入院時のスクリーニング		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	老年看護に活用できる理論・アプローチについて述べるができる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	老年看護に活用できる理論・アプローチ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護予防・フレイルサイクル・ロコモティブシンドロームについて説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	高齢者のヘルスポロモーション 介護予防・フレイルサイクル・ロコモティブシンドローム		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の虐待・成年後見制度のことを説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	高齢者の権利擁護(アドボカシー) 高齢者の虐待・成年後見制度・老年観		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	社会資源の活用方法を述べるができる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	まとめ GW～事例をもとに介護保険サービスについて学び、社会資源の活用について考える		